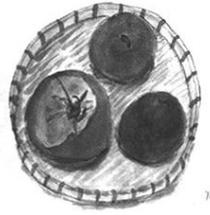


泉の自治だより

題字 白石 聡

No. 111

発行所 泉町連合区
 発行責任者 連合区会長 白石 聡
 事務局 (泉公民館内)
 土岐市泉中郷町 TEL 55-3653
 編集部長 佐橋 敏彦



パレット会
 加藤 生子
 題名 野菜

泉町連合区より平成26年度要望書が市へ提出されました

泉町連合区からの要望と合わせて泉町各区（河合、定林寺、駅前、大富、久尻）からの要望書も市へ提出されました。

平成26年度 泉町連合区要望書

項目	要望事項	要望の要旨
1. 施設の建設	(1) 泉認定こども園建設計画に対する地元要望(新規)	泉認定こども園の建設計画を市営大徳原球場で推進されるに当たっては、下記の事項について地元との協議を行い合意形成が踏られるよう要望します。 1、仮称・泉認定こども園の建設計画だけでなく、泉公民館及び泉児童センターの建設計画を含めた大徳原球場全体の利用計画を示すこと。 2、大徳原球場の廃止に伴う地元代替施設の整備をすること。 3、大徳原球場周辺の道路及び環境の整備をすること。
	(2) 泉公民館建設促進(継続)	泉公民館は、市内で一番利用率の高い公民館であるにも関わらず、建築面積は他館に比べ半分(600㎡)と狭く駐車場不足は深刻であります。大徳原球場で泉認定こども園の建設計画を進めるには、泉公民館も並行して進められるよう強く要望します。
	(3) 泉児童センター建設促進(継続)	泉児童センターは、泉西小学校区での泉西児童館の新築要望と老朽化した泉児童館の新築移転要望を一本化した要望であります。大徳原球場で泉認定こども園の建設計画を進めるには、泉児童センターも並行して進められるよう強く要望します。
2. 道路の建設	(1) 国道19号・池の上交差点から中央自動車道新丸石橋間の道路建設(継続)	本要望は、国道19号の危険箇所を解消する為のものであり、現在、県道土岐可児線の土岐アクアシルヴァ交差点から環境センターへの進入道路の工事が進められていますが中央道新丸石橋まで南進し、国道19号からは他の上交差点の改良工事に続いて緑ヶ丘方面への北進を要望します。
3. その他事項	(1) 休日の一般家庭ゴミ搬入日の増設(不燃ゴミ・粗大ゴミ)(継続)	収集日に都合が悪くてゴミが出せなかった場合や休日に家庭の清掃で出たゴミを直接環境センターへ搬入したい場合がありますので、毎月一回、休日に環境センターへ搬入できる日を「ゴミカレンダー」に掲載し、公表してもらえよう要望します。
	(2) 「陶祖碑」の移築(新規)	榎木公園に美濃陶祖碑が建立され築60年以上が経過し、南海トラフを震源とする巨大地震による倒壊が心配されますので、美濃陶祖ゆかりの「織部の里公園」に移築し、美濃陶祖の遺功と美濃焼の歴史を知ってもらえよう要望します。
	(3) 泉公民館に市広報紙の配布スタンド設置と支所便の巡回(新規)	現在、市役所や支所などに市広報紙の配布スタンドが置かれ、市民が自由に受け取ることができるので、泉公民館にも市広報紙の配布スタンドの設置と毎月2日(1日と15日)に支所便の巡回を要望します。

平成二十六年年度の泉町連合区の要望書は、去る七月十八日に土岐市長に泉町議員団長と連合区三役で提出してきました。

本年度要望事項の主要なもの、土岐市が市営大徳原球場に於いて(仮称)泉認定こども園の建設計画を予定されていることについて、泉町連合区会と泉公民館建

設委員会が町民の皆さんのご意見・ご要望を伺い、そして市による地元説明会の開催など市との協議を重ねて参りたいと思っております。

「泉認定こども園」は、市の説明によると耐震性の低い「いすみ保育園」と「みづば保育園」の改築を機に「泉小学校付属幼稚園」を加えた3園を統合して新

に幼保一体型施設として、就学前の子どもを保護者の就労の有無に関わらず受け入れ、幼児教育と保育を一体的に提供する施設であり、これからの少子化対策としてその必要性は認めます。

従って大徳原球場は泉町民にとって長年慣れ親しまれて来た思いが深い球場であり、昭和三十九年の国体に併せて整備もあられたが、この場で認定こども園の建設計画を進めるに当たっては広く町民の理解と協力が必要であります。

そのためには泉認定こども園の計画だけではなく、泉町の発展に必要な泉公民館や泉児童センターの建設計画も明確にすること、及び大徳原球場の地元代替施設の整備計画を示すことや、中学校の部活動の影響と対策、そして認定こども園への園児の送迎のため一時期に多数の自動車が集まるので、交通事故や渋滞が起らないよう道路の改良や周辺環境の整備など市と地元とで調整をしなければならぬ課題は多数あります。

又、泉公民館の建設要望

平成二十六年年度 市への要望書提出

泉町連合区会長 白石 聡

朝夕の僅かな風に、季節の移り変わりを感じる頃となりました。

この度、女性部の活動の中では、一番大きな取り組みである各地区の夏祭りが終了致しました。御協力いただきました地域の皆様、ならびに関係者の皆様ありがとうございました。

六月の連合区の盆踊り練習を皮切りに各地区や町内の練習はもとよりセラトピアでの市民踊りの総練習、そして集大成である織部祭りまで、踊りに参加した数は、二十回を超えていました。

数字を見て、よく踊ったものだと、今さらの様に驚いています。その時々には様々な感動が得られ、今では良い思い出も残っています。今年も梅雨も長く、天候も不安定で、突然どしゃぶりになってしまうことが多々

連合区女性部の活動
夏祭りを終えて
 泉町連合区女性部長 北村 康子

ありましたが、途中では止められず、曲が終わるまで笑顔で踊り続けられたサークルの皆様、ずぶ濡れで後片付けや交通整理にあたってくださった関係者の方々、祭りは途中で中止になってしまいましたが、その姿は今も目に焼き付いています。

市制六十周年を記念しての織部祭りは、猛暑日で熱中症が心配される中、朝早くから準備をしてくださった方々の御努力により、最後まで踊りきる事ができました。盆踊りだけの女性部になってはいないか、との声もある様ですが、地域の祭りを踊り盛り上げることが出来るのであれば、女性部の最も大きな活動は「夏祭り」の盆踊りであると思います。これからも続いていくことを願うと同時に、もう少し若者達

は、長年の懸案事項として、ただではなく泉町には行政機関としての支所がいたため市内で大規模な災害が発生した場合は、南海トラフを震源とする巨大地震の発生が予測される中、倒壊の心配がされるので美濃陶祖ゆかりの「織部の里公園」へ移築して戴くよう要望しました。

尚、本年度要望事項の一覧表は、別紙のとおりでありますので皆様方のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

又、本年度の新規要望事項としては、駅前地区の榎木公園に建立されています美濃陶祖碑が築六十年以上を経過し、近年南海トラフを震源とする巨大地震の発生が予測される中、倒壊の心配がされるので美濃陶祖ゆかりの「織部の里公園」へ移築して戴くよう要望しました。

尚、本年度要望事項の一覧表は、別紙のとおりでありますので皆様方のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

を踊りの輪に加えていく手立てはないものかと思います。早いうちから経験を重ね、将来的には役員が祭りの為にあわてて覚えるのではなく、市民のだれもが、無理なく楽しく踊ることのできる祭りにしたいものです。そして地域の人々のつながりの中で暮らしていきける喜びや行事に参加したり協力することの大切さを次の世代に伝えていくことが、私達の役目であり、それが街の活性化にもつながっていくと感じています。街を元気にすること、その中での一つが盆踊りであれば幸いです。



地域と女性部

皆様に女性部の活動をより知っていただきたくこの場をお借りして、今一度紹介させていただきます。

泉町の自治会の中の専門部として、区の役員さん方と一緒に、青少年会議や駅周辺パトロールに参加し、青少年の育成や見守りに一役買っている。その他「限りある資源を大切に!!」をスローガンに、ゴミの減量化、資源化についての研修会を行い、毎月資源物回収日には各集積所の分別や整理にあたりています。秋には、市の敬老事業への協力を行い、地域の高齢者を見守ったり、公民館祭りへの参加協力も女性部の大きな活動の一つ

子どもたちと共に

泉町青少年育成会会長 安江 年正

はじめまして、今年度より泉町青少年育成会の会長を務めて頂いています。安江年正と申します。

泉町民の皆様には、日頃より育成会の活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。少し固い挨拶ではじめさせていただきますが、この機会に、去る5月17日に泉中学校にて行われました、泉町青少年育成町民会議、泉町笑顔の集い

について話をさせて頂きました。私自身、育成会には過去6年在籍しておりますが、会長としては初めて主催する町民会議であり、また新組織になって初の行事でもありましたので、昨年度までとは違う緊張と重圧を感じながら、企画・準備・開催に携わることになりました。しかしながら、参

です。どれも地域とのつながりが深いものばかりで、役割の大きさを痛感しています。又、ここへ来て幼稚園と保育園を一体化する認定子ども園の建設場所に関する問題も浮かんできており、住民が後悔することのない様女性の視点から、あるいは子育てを経験している母親の目から、声を届けていこうと気持ちを新たにしています。

皆様からの声をお待ちしていますので、よろしくお願い致します。

加頂いた町民の方々のご支援や協力団体の方々、そして大勢のスタッフ・ボランティアのご協力により、無事に開催することができました。この場を借りて感謝の意を表したいと思えます。さて、この会議(集い)の主催者側のテーマとしては二つあります。一つは、泉町の青少年による「青年の主張」をより多くの方の心に届けることであり、今年も400名近い来場者の方々に向けて、7名の小中高生に素晴らしい「主張」を発表して頂くことができました。来場された方々のアンケートにも、その内容や話し方に感心されたばかりでなく、「子どもたちから『感動』と『元気』をもらった」というような、子どもたちに向けて

「感謝」を述べられている方々が目立つようになりました。そして、もう一つのテーマが、泉町青少年育成会という組織について、その存在意義や行動目的を、活動内容をご紹介した方に理解して頂くということ。これにつきましても、一定のご理解を頂けたと感じておりますが、この機会にももう少し説明を加えて頂きます。

5、6年前より、私たち(育成会)の活動は大きく変化しています。行事の項目自体はそれほど変化していませんが、私たち(育成会)が子どもと活動する時の立場(視点)や私たちの役割においては、以前の考え方には随分離れた形を目指しています。そして、その違いが、泉町青少年育成会の特徴でもあると考えます。一つ目の特徴(違い)は、私たち育成側の立場についての変化です。以前は「指導的な立場」であったと思えます。現在は「共生的な立場」で子どもと接することを心がけています。つまり、大人であり、子どもでもあり、同じ集まりに入ってしまうと、全ての人はそれぞれの「違い」を認めて、「尊重」しあうことが大切だと考えています。そしてもう一つの特徴(違い)としては、私たちの役割についての変化です。以前は「子どもの成長を補完する為の環境を提供する」ということだったと思えます。

どちらかと言えば、大人から子どもへ「与える」というイメージです。今、私たちは「共に考え・共に行動しよう」という考え方で、各行事の企画段階で目的と方針を定め、運営に取組んでいます。まずは、私たち大人が、子どもたちと同じ視線で、全ての人に対して平等に接することから始めることで、「つながり」や「思いやり」が子どもを通じて、地域全体に広がっていくことを期待しています。そして、子どもを個人として尊重すること(その役割を担うことが、子どもの「自主」と「自立」の促進(青少年の育成)につながるかと考えています。

育成会の中においても互いの個性を尊重し、自分達も含めてみんなが楽しめることを考えていこうという方針は同じであります。ご意見や要望はいつでも歓迎しておりますので、公民館の方へ連絡下さい。また、私たちと共に活動することに興味のある方も大歓迎です。1年中の敷居時間も構いません、多くの方に協力頂けると幸いです。



5月17日(土) 泉町青少年育成町民会議開催 「青少年の主張」で7人の生徒が発表

去る5月17日泉中学校で平成26年度泉町青少年育成会町民会議が開催され、「青少年の主張」の部では泉町小中高の生徒7人から発表がありました。発表者は次の方々です。

- ・泉小学校 6年 出井 翔太 「友達になるための勇気」
- ・泉西小学校 6年 井口 直哉 「僕の家族と将来の夢」
- ・泉小学校 6年 小川 杏珠 「土岐市活性化計画」
- ・泉西小学校 6年 伊藤 萌梨 「あきらめない気持ち」
- ・泉中学校 3年 小栗 太一 「自分らしさ」
- ・泉中学校 3年 高島 優蘭 「自分の将来」
- ・東濃フロンティア高校 1年 西澤 実里 「高校で見つけた新しい自分」

ここでは紙面の都合上、育成会で選んで頂きました2名の方の内容を掲載します。

お母さんへ

泉西小学校 六年 伊藤 萌梨

みなさんは、「アレルギー」という言葉を聞いたことがありますか。私には、食物アレルギーがあります。小さいころから小麦・たまご・乳製品のアレルギーがあり、食べられない物がたくさんありました。その中で一番ひどかったのは牛乳です。牛乳が入った食べ物や飲み物を食べると、じんましんやせきが出たり、ひどくなると嘔吐や下痢が起きてしまいます。また、牛乳が体につくだけでも、ひふが赤くなったりしました。そのため、給食のメニューが食べられないものときは、いつもお母さんがかわりにものを作って学校に届けてくれました。お母さんが作ってくれたご飯は、とってもおいしかったです。けれど、私はみんなと一緒に給食が食べたくて、それがありませんでした。そんな時、「何で私だけ違うんだろう。」といつも少し悲しい気持ちになりました。私は、二年生の時に、病院の先生から「経口免疫療法」という治療をすすめられ、トライすることになりました。経口免疫療法とは、アレルギー反応の出る食品を少しずつ体に取り入れ、体に免疫を作っていく方法のことです。最初は、毎日2mlの牛乳を飲むことから始めました。しかし、決して順調ではありませんでした。少し飲めるようになってからも三日間飲めない日が続き、飲み量を半分にしたとしてもありました。体調が悪い時は牛乳を飲むことが出来ず、再開する時はもとの半分以下の量から飲み直さなければなりません。毎日、毎日ほぼ同じ時間に飲んで、その後は運動などをせず、安静に過ごさなければいけません。お母さんが飲んだ量や毎日の様子や体調を記録し、私を支えてくれました。わずかな量を毎日毎日飲み続けた結果、約一年七ヶ月で200mlの牛乳を完全に飲めるようになりました。そして、今まで食べられなかったチョコレートやシチューなども食べられるようになりました。チョコレートは、初めて食べた時には、少しこわかったけど、とてもおいしかったです。お医者さんから、アレルギーの病院を卒業していいと言われた時には本当にうれしくて、やったかかったなと思えました。でも、私が200mlの牛乳を飲むことが出来るようになったのは、家族や私のまわりにいるたくさんの人のおかげです。毎日の健康管理や、給食のかわりを作ってく

けてくれたお母さんはもちろん、学校では給食当番のときクラスの友達やコーンポタージュなど乳製品のメニューが出ると、当番をかわってくれたり、牛乳がこぼれたりかかったりすると、「大丈夫？」と心配してすぐにふいてくれたりしました。そのことはいまでも忘れられません。

今年から土岐市のモデル校で給食の除去食が始まり、平成二十七年からは全小中学校で始まり、す。アレルギーのことを心配せずにみんなと同じように学校給食が食べられることは、とてもうれしいことです。

今、私には目標にしていることがあります。今年、泉西小学校のミュージカルは三十周年をむかえます。この泉西小学校のミュージカルでピアノの伴そうちによう戦し、選ばれることが今の私の目標です。選ばれること

はむずかしいけれど、私は最後まであきらめずにやれば、夢はきつとかなうと信じています。アレルギーをこく服したときと同じように、毎日こつこつと練習を積み重ね、目標に向かって努力していきたいと思います。

最高のミュージカルにするためには、一人の努力だけではできません。六年間一緒に過ごしてきた仲間と話し合い、協力し、助け合いながら、一つの目標に向かって取り組んでいくことで、見ている人が感動する最高のミュージカルができあがると思います。アレルギーの時に、クラスのみんなは私のことを支えてくれました。今度は私がみんなを支えられるようにしていきたいと思っています。自分の役割を果たし、みんなと力を合わせ、最後までやり切りたいです。

た。今、周りにはアウトレツトという商業施設があり、町なかにはスーパーなども喜びます。しかし、子どもが喜びテーマパークや映画館などはありません。映画を観るためには愛知県や他市まで行かなくてははいけません。人が多く行き交う駅前もさみしい気がします。でも陶

市長 田中 七郎

泉小学校 六年 小川 杏珠

みなさん！みなさんはふるさとが好きですか？私は生まれたこの町、土岐市が大好きです。しかし、町なかは今あまり人の行き来も多くなく、さみしい気がします。古くからの町なみなに閉めなければならなくなつたお店もあるし……。だから私は、土岐市を元気にする活性化計画を考えまし

器祭りや花火のときには多くの人が他市からも遊びに来てにぎわいます。でも、電車を利用する人が一番最初に目にする景色なのに、少し残念です。またこの市には、6年生学年開きでも行った古墳や遺跡がたくさんあります。こんな近くに、歴史を感じる歴史的建造物があるなんて感動しました。でもこのような観光地がたくさんあつても知られていないところが多くて残念です。だから、観光する人も少ないのではと思います。私も学校で勉強するまでまったく知りませんでした。

この状況を変えるために、どうすればいいかを私なりに考えてみます。駅前通りがさみしい状態だと、防犯の面ではあまりいいとは言えないです。だから、お店を改造したり、何かに再利用していくのはどうかと思います。若い人だけでなくおじいちゃん、おばあちゃん、赤ちゃんまで広い年齢層の方の服を売ったり、日本色んな地域の名産品を料理して出したりしていくお店を入れてはどうでしょうか？今あるお店は建物をもそのまま残して使い、この辺りにはない映画館や外国の色んな美味しいものを食べれるお店にしれます。少しでもお金のかからないようにします。

次に観光地がたくさんあつても、知っている人が少ないという問題点があります。その観光地を知ってもらうために、多くの人が行き来する駅にまずパンフレットを置き、すぐに目に入るところに大きな看板を立てるので、またお金ばかりですが、たくさんある観光地をつないで周れる遊歩道を作るといいのでは、ないでしょうか。そこは、お年寄りにも家族連れにも安心して歩けるような平坦な道で、四季折々の草花が咲く休けい所をつくり、歩道を整備します。そこは可愛がっているベツトもいっしょに歩けるようにします。

何よりも大切なことは、多くの人の意見を取り入れるために市役所や公民館、観光地にはアンケートを置き、土岐市の気になることや気に入つたことなど書けるようにすることです。いつでも意見が出せれて、聞き入れてもらえるという親近感がいいと思います。こんなことを考えた上で、駅の近くが今よりもつと便利になり、このあたりに歩いて行けるお店がもっと増えたらどうなるでしょうか。

「土岐市ってこんなに便利なんだ。」
 と思う、ここに住みたいと考える人が増えるのではないのでしょうか。また遠くからでも土岐へ遊びに来たいなと思う人も増えるのではないのでしょうか。また、土岐市には高速道路のインターチェンジ

を使えば名古屋まで乗るかえなしで一時間以内です。とても交通の便がよ、工夫次第で市外から

の観光客を増やすことができるはずですが、これから土岐市が活性化されもつと住みやすい都市にしていけるよう、小学生の私たちにでもできることを考え、改善方法を考えたいです。

多くの人が土岐に魅力を感じ、集まる場所にしていきたいです。
 愛 ラブ 土岐！

私が出れば名古屋まで乗るかえなしで一時間以内です。とても交通の便がよ、工夫次第で市外から

私が出れば名古屋まで乗るかえなしで一時間以内です。とても交通の便がよ、工夫次第で市外から

私が出れば名古屋まで乗るかえなしで一時間以内です。とても交通の便がよ、工夫次第で市外から



将来の子供たちのために夢のまち「グッド・リビング」を！

土岐市中心市街地活性化推進協議会会長 石黒 信彦

私が土岐商工会議所副会長として土岐市中心市街地活性化推進協議会会長に就任して4年目を迎えています。就任以来、それまでの組織やメンバーを一新して、3年を目標として、新しい事業を次から次へと展開してまいりました。そして3年を経て、ゆのみの里を中心で開催されるイベントを、春の「T.O.K.I 陶器祭り」への協賛、夏の「織部祭り」への協賛、秋の「土岐さんまつり」の主催に集約し、いよいよ土岐市中心市街地の「三大祭り」になりつつあります。

またハード面では、より賑わいのあるまちづくりのために、ゆのみの里広場の駐車場を整備し、コマダ珈琲土岐駅前店「まちの駅1号館」土岐ルネッサンス」を立上げました。また、本年度には市の援助を得て、「はいつて小屋」を「まちの駅2号館」として大改装し、土岐市生活学校の皆さんと協力しながら陶磁器を中心に「展示会」

を開催するなど、ほんの少しづつではありますが賑わいのあるまちづくりに向けて前進しています。今後も、「まちの駅シリーズ」として、3号館、5号館と積極的に創っていきたく思っています。そんな中で現在、多治見土岐南インター周辺でNEXCO中国本開発による商業施設がいよいよ着工し、さらに土岐口財産区の中山鉱山周辺でイオンモールの出店が発表されました。それによって、「多治見土岐南インター」になり、土岐市の未来が相当明るいものになり

を開催するなど、ほんの少しづつではありますが賑わいのあるまちづくりに向けて前進しています。今後も、「まちの駅シリーズ」として、3号館、5号館と積極的に創っていきたく思っています。そんな中で現在、多治見土岐南インター周辺でNEXCO中国本開発による商業施設がいよいよ着工し、さらに土岐口財産区の中山鉱山周辺でイオンモールの出店が発表されました。それによって、「多治見土岐南インター」になり、土岐市の未来が相当明るいものになり

平成26年度泉町のイベントカレンダー (10月～3月)

月	イベント	主 催	開 催 日	会 場
10	泉町民運動会	泉町体育協会	10/5(日)	泉中学校グラウンド
	秋の例大祭	久尻、白山、八幡(河合)、稲荷(定林寺)各神社	10/12(日)	各神社
	泉中学校吹奏楽部定期演奏会	泉中学校	10/13(月)	泉中学校
	織部ヒルズオータムフェア	(協)土岐美濃焼卸センター	10/18(土)～19(日)	土岐美濃焼卸商業団地
	第30回美濃焼伝統工芸品まつり	美濃焼伝統工芸品まつり実行委員会	10/25(土)～26(日)	美濃焼伝統産業会館陶芸村
11	土岐市美術展 (幼年の部)	土岐市 (文化振興事業団)	10/31(金)～11/2(日)	セラトピア土岐
	土岐市スポーツ少年団秋季大会	土岐市スポーツ少年団	11/1(土)～2(日)	土岐市総合公園
	ふれあいウォーク	泉町青少年育成会	11/3(月)	妻籠・馬籠
	七五三	久尻神社、白山神社 (久尻)11/8(土)・9(日) (白山)11/15(土)・16(日)		久尻神社、白山神社
	土岐市農業祭	土岐市農業祭実行委員会	11/9(日)	浅野緑地公園
	市民音楽祭(合唱、吹奏楽)	土岐市 (文化振興事業団)	11/9(日)	文化プラザ
	土岐市美術展 (一般の部)	土岐市 (文化振興事業団)	11/13(木)～16(日)	セラトピア土岐
	市民音楽祭(軽音楽、バンド)	土岐市 (文化振興事業団)	11/16(日)	文化プラザ
	泉町公民館祭	泉公民館、泉西公民館	11/16(日)	泉公民館、泉西公民館
	土岐市民ロードレース大会	土岐市 (スポーツ振興課)	11/23(日)	土岐川河川敷廻りを2km
1	初詣	久尻、白山、八幡(河合)、稲荷(定林寺)各神社	1/1(木)	各神社
	新年歩け歩け大会	泉町体育協会	1/1(木)	泉町内
	新春百人一首大会	泉町青少年育成会	1/10(土)	泉西公民館
	出初め式	土岐市消防署、泉町消防団	1/11(日)	
	左義長祭	白山神社	1/11(日)	白山神社
	御灯祭(どんど焼)	久尻神社	1/12(月)	久尻神社
2	節分祭	久尻神社	2/1(日)	久尻神社
	土岐市一周駅伝	土岐市 (スポーツ振興課)	2/15(日)	
3	泉中学校卒業式	泉中学校	3/6(金)	泉中学校
	初午祭	久尻、白山、稲荷(定林寺)各神社	3/8(日)	各神社
	小学校卒業式	泉小学校、泉西小学校	3/25(水)	泉小学校、泉西小学校

身近な珍風景 こんなん、 ありましたけど...

ナニコレ珍百景なんて番組がありますが、土岐市の周辺でも「ナニコレ！」ってのがありますよ。さて、今回取り上げますのは...

どっこい生きてる、
管の中〜♪



身近な珍百景募集

皆様も身近なところで珍しい風景がありましたら投稿してください。読者に紹介します。

場所など若干のコメントを付けて、写真メモリーかCDにコピーしたものがベターです。(プリントでも可)

連絡先
泉町連合区事務局 (泉公民館内)
TEL 55-3653 FAX 55-3653



知っておきたい郷土の歴史 つしまま

泉のいたる所に、津島神社と書かれたほこらがみられます。地域のお祭も行われていま

すが、津島神社って、愛知県の津島にある神社やけな...ぐらいしかご存知ない方も多いいまを取り上げます。

愛知県の名古屋の真西に津島市があります。古くは木曾川の水運の中心地として、また毛織物の生産地として栄えた街です。津島神社はその中心地です。

その祭神は？
建速須佐之男命(たけはやすさのおのみこと)です。天照大神の弟神で、ヤマタノオロチを退治した、あの神様です。

本の神様ではありませんでした。津島神社の社伝によると、西暦五四〇年、大陸から、対馬を経由して、津島に

来臨された、とあります。五穀豊穡をもたらし、共に、災いももたらさず、こゝろの神様もありません。明治二年に、政府から神社と名乗るなら日本の神様とい

う事で、祭神はよく似た性格の神様である須佐之男命に、社名も津島神社に改められました。なお、こちらとまつた

く同じ祭神で、同じような歴史をたどった神社が、京都の、祇園祭で有名な八坂神社です。津島では、七月第四土日に行われる舟のお祭と祇園祭は、起源

が同じなんです。だから、つしままのお祭を祇園と呼ぶ地域もあります。ちなみに、津島のお祭は、尾張津島天王祭、行われる場所は「天王川」と呼ばれています。そんな津島神社が、なぜ泉の街に？

江戸時代、平和になり、街道も整備されて、一大旅行ブームが訪れ

ます。牛頭天王社も布教活動として、神主(御師)オシといひます)を各地に派遣して、各地で牛頭天王の功徳を説き、御札をお祭して、日本各地に確認される。そんな支社が約三〇〇。その内のいくつかが泉の地にもある訳です。お祭した各地では、津島講がつくれ、代表者がお札をいただき、津島まで出かけました。そんな時は、担当の御師が自分の屋敷に招いて、接待しました。私たちの先祖もきつと招かれて、楽しい時間を過ごした事でしょう。現在でも、区長さんたちが、お札を頂きに津島まで行かれる地域もあります。これもその名残です。

土岐からは、高速道路利用で一時間ちよつとで行ける津島。古い町並みも残っており、名物はレンコンやシジミや川魚料理。大きな藤棚もあります。各地社を訪れては、いかがでしょうか。

編集部 半谷 任